

はしど

平成28年10月31日
学校便り 第7号
練馬区立橋戸小学校
校長 河崎 晃二

<http://www.hashido-e.nerima-kyo.ed.jp/>

☆学校教育目標

考える子・思いやりのある子・たくましい子

交通安全

校長 河崎 晃二

連日、小学生を巻き込む痛ましい交通事故のニュースが報道されております。橋戸小においては、保護者や地域の皆様のご協力で交通事故ゼロが続いております。誠にありがとうございます。

ただ、最近道を横に広がっての登下校や車が近づいてもよけないなどの様子が見られるようです。改めて交通安全について考えていく必要がでてきました。

さて、私ごとになりますが、交通事故の話になると小学校2年生時の苦い経験がよみがえってきます。1学期の終業式が終わって、「さあ、これから長い夏休みだ！」と、うきうきしながら自転車で家の近所を走っていました。しばらくして、「少し遠くに行ってみよう。」と思い、普段通らない道路を走り始めました。初めて通る道は珍しく、まわりをきょろきょろしながら走り、交差点で一時停止するのも忘れ飛び出してしまいました。そして、左側から来たライトバンにはね飛ばされてしまいました。



幸い、車のスピードがあまり出ていなかったのですが、外傷や骨折することもなく、打撲だけですみました。しかし、2週間ほど入院することになり、退院してからもしばらくは外で遊ぶこともでき

ず、つまらない夏休みを過ごすことになってしまいました。今思い返してみると、「運良く命が助かってよかったな。」と、しみじみ思っています。

今年度になって、都内で小学生が亡くなる痛ましい交通事故が4件起きています。多くは交差点で横断歩道を渡っている時でした。信号に従っていても、必ずしも安全とは限りません。交通規則を守ることはもちろん、危険を予見しながら自分の身を守ることも大切になってきます。ご家庭でもぜひ交通安全や交通ルールについて話し合ってみてください。交通ルールを家族で学び、また、保護者の皆様が子供たちのお手本になるような行動をとることが、大切なお子様の将来を守ることに繋がります。

- ・ 交通ルールを守りましょう！
- ・ 一時停止の標識があるところは必ず止まって車が来ていないか確認してから通過しましょう。
- ・ 道路を横断するときは横断歩道や横断歩道橋を利用しましょう。
- ・ 青信号であっても右左の安全を確認し、車が止まってから横断するようにし、トラックなど大きな車には特に注意しましょう。

ず、つまらない夏休みを過ごすことになってしまいました。今思い返してみると、「運良く命が助かってよかったな。」と、しみじみ思っています。